



ひよこ組

【7月の保育のねらい】

- ・沐浴や水遊びなどをして汗をながし気持ちよく過ごす。
- ・生活や大人とのやり取りの中で、喃語や指差し、仕草で思いを表現することを楽しむ。

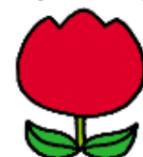
＜手作りおもちゃで遊んでいます！＞

ひよこ組ではこどもたちの発達に合わせて、“触れる・なめる・つまむ・入れる・出す・引っ張る”などの動作を楽しむことが出来るような手作りおもちゃをいくつか用意しています。

こどもたちは、指先が細かく動くようになり、つかんだり、引っ張ったりするなど遊び方が広がってきました。穴の開いたタッパーに、チェーンやフェルトのおもちゃを入れて遊ぶ、通称“ポットン落とし”では、一つずつおもちゃをつかんで、穴の中に入れて楽しんでいます。保育者が少しだけ穴に入れて仕掛けておくと、人差し指で器用に押し、上手くはいると、嬉しそうに拍手したり、歓声を上げています。

また、「〇〇ちゃんの頭にチョンチョリンが乗ってる～」と歌いながら頭の上にお手玉を乗せると、大喜びです。ポトリとお手玉が落ちると、“お手玉が落ちてきた～！”といった様子で面白そうに笑っています。お手玉の感触や落ちる音を楽しんでいます。

他にも、こどもたちがどんな事に興味があるのか見ながら、おもちゃを作っていきます。



ちゅうりっぷ組

【7月の保育のねらい】

- ・水遊び、プール遊びを楽しむ。
- ・大人に仲介されながら自分の思いを言葉で伝えようとする。

【制作】

牛乳パックを使って水遊びをしたりプールで遊べるおもちゃ（魚釣りや船）を作り、遊びたいと思います。

＜水、泥あそび＞

気温が高くなり、裸足で園庭に出て、水を使って遊ぶ機会が増えました。タライに水を張ると、ペットボトルやコップで水を汲み、ざばっと流しては「気持ちいいね」「冷たい」と楽しんでいます。水をたくさん使っているうちに、園庭の砂が泥に変わってくると、「ぶにぶにしてきた」「チョコレートみたい」と裸足で入ったり、手で触ってみたり感触を楽しんでいます。最近は、遊び方もだんだんダイナミックになってきて、四つ這いで両手両足を地面につけて泥の上を進んだり、友だちと一緒にジャンプをして遊んだり、園庭中に笑い声が響いています。水分補給など暑さ対策をしっかりと行いながら、水を使って存分に楽しみたいと思います。



りす組

【7月の保育のねらい】

- ・保育者や友達と水遊びを楽しむ。
- ・スプーンの使い方などを丁寧にみてもらいながら楽しく食べる。

＜食べるの大好き！！＞

食事のワゴンを運んでくると「きたー」「やったー」と言いながら、目を輝かせるりす組のみんな。『いただきます』の挨拶をすると“自分で”と好きなものを積極的に食べています。つつい手づかみで食べようとしてしまうこともありますが、「スプーンで食べようね」「あ。スプーンあったね。」とスプーンを使って食べるように促しています。一口大の大きさに切っておくと自分ですくってみようと挑戦し、こぼしながらもスプーンを使い自分で食べようとしています。自分で食べたい気持ちを大切に、満足いくまで食べられるよう見守りつつ、スプーンの正しい持ち方や、口への運び方などを丁寧にみていきたいと思います。

「お腹がすいた、食べたい」となるよう日中沢山遊び、保育者や友達と楽しい雰囲気の中で、心もお腹も満たされるよう食事の時間を大切にしていきたいと思います。



さくら組

【7月の保育のねらい】

- ・夏ならではの遊びを楽しむ。（プール・水・泥遊びなど）
- ・遊べるおもちゃを自分で作ってみる（紙コップロケット）。

＜特製ジュースを作ってみよう！＞

園庭のあんずを使ってジュースを作りました。「さくら組だけが飲めるジュース！」と楽しみにしていたこどもたちです。あんずの実を洗うのと、鍋で煮詰めて混ぜるのをこどもたちも一緒にやってみました。おいしくて、何回もおかわりできるくらいのジュースを作りたいので、実を洗う時は「ねえ、この茶色いのは洗った方がいいのかな？」「綺麗になったと思う？」と友だちと話す姿もありました。煮詰めていくと、甘い香りもしてきて「あ～、早く飲みたい！」と完成を楽しみにしていました。出来上がりそうになった時に、調理の新井さんが来てくれたので、味見をしてもらいました。「おいしい？」と心配そうに見つめていたら、「すごくおいしい！」と言ってもらえて大喜びです。完成したジュースを飲んでみると「あまーい！」「すっぱーい！」と両方の声。「あますっぱいだね！」と今までより大人な味を堪能していました。

園庭で育てている枝豆も少しずつ大きくなってきているので、「なに作ろうかな？」と楽しみにしています。



うさぎ組

【7月の保育のねらい】

- ・保育者に見守られながら、衣服の着脱を自分でしようとする。
- ・寒天や氷などの色々な感触遊びを楽しむ。
- ・保育者や友達とかわりながら水に慣れ親しむ。

＜初めての糊＞

初めて糊を使った制作をしました。糊を出す興味津々な姿があり、使い方を教え、実際に使ってみると、ベタベタした感触が嫌ですぐに手を洗いに行ったり、触れるのを躊躇する子がいたり、ベタベタが全く気にならず、両手につけてベタベタさを楽しんでいる子や、手の平を使って大胆に塗り伸ばす子もいました。糊をつけたところに折り紙がくっつくことが分かったと、嫌がっていた子も次第にやり始め、くっつける楽しさが分かってくると、次の日も「糊やりたい」というこどもたちの姿がありました。これからは、寒天や氷などを使って夏ならではの感触遊びを楽しんでいきたいと思っています。



もみじ組

【7月の保育のねらい】

- ・樽太鼓を披露し、達成感を味わう。
- ・カレーパーティーを楽しみ、思い出を共有する。

【今月のおたのしみ】

『もみじ23にんのはなびあんどかれーパーティー』
(7月16日 金曜日)

＜樽太鼓がんばっています！！＞

7月2日に行われる夏祭りに向け、6月初めから樽太鼓を練習しています。太鼓を「バン！」とカー杯叩くのは本当に最高で、こどもたちはみんな楽しそうです。披露する“龍神太鼓”はもともと3人組で行うもので、叩くパターンが何通りもある難しい物でした。それを2人組にし、4パターンにしました。交互に立ったり座ったり、掛け声をかけたりして、ペアの息も合ってきました。最初は「できるできる」と言っていたどの子も、実際にやってみると思うように出来ない時があったようです。自信なさそうな様子も見られましたが、毎日の積み重ねが自信をつけてくれました。夏祭り当日は「ヤー！」と大きな掛け声を響かせ、「できた」「がんばった」という気持ちを感じられたらいいな、と思っています。

